

地域づくり活動 NPO 事業助成（連携重視）事業 実績報告

| | | | |
|-----|------------------|------|---------|
| 団体名 | 中はりま桜の名所づくり連絡協議会 | 代表者名 | 会長 熊谷 哲 |
| 事業名 | はりま桜プロジェクト | | |

<事業実施実績>

| 年 月 日 | 活 動 内 容 |
|---|---|
| 2019 年 4 月 1 日 ～ 2020 年 2 月 28 日 | 中播磨（一部西播磨を含む）のソメイヨシノと山桜の現状調査とその記録のまとめ・資料の制作 上田 倫範 夢前川沿線・冬季の樹勢の様子の写真撮影（1 月） 岡本 敏和 中播磨地域・ソメイヨシノの開花状況の写真撮影（4 月） 野村 久雄 中播磨地域・山桜の状態（山全体を含む）の写真撮影（4 月） 上杉 剛 中播磨地域・桜の講習会講習会の写真撮影（12 月・1 月） |
| 2019 年 12 月 12 日 | 樹木医によるソメイヨシノ桜の育成講習会 「ソメイヨシノの主幹新旧切り替え剪定と深植え対策」 講師：樹木医 河合浩彦 会場：明石公園、参加者：桜守りメンバー（15 名） |
| 2020 年 1 月 22 日 | 樹木医による中播磨地域のソメイヨシノの現状調査 「公園・街路樹のソメイヨシノの病状（天狗巣病・土壌・樹勢）の現状調査」 講師：樹木医 和田 邦孝、久保田 和男 参加者：神崎郡神河町・連絡協議会幹事（7 名） |
| 3 月 1 日 | 桜の植栽地の開墾 参加者：姫路市東多田自治会と共働（参加者 5 名） 孟宗竹を伐採し、竹チップパーで処理後にソメイヨシノに代わる品種の桜「神代曙」を 15 本植栽。 |
| 3 月～ | 桜の苗づくり（挿し木による接ぎ木用台木の準備・データーの記録） 三山 茂夫（自宅の畑）・真桜と山桜各 20 本を挿し木、挿し木用土、保管方法など接ぎ木の台木づくりを試す。 |
| 2019 年 7 月 1 日～ | 令和 2 年 3 月 21 日（土曜日）開催の「第 2 回はりま桜シンポジウム」の準備と交渉・打ち合わせ及び案内ポスター・チラシ資料・原稿の制作・印刷 |
| 2020 年 2 月 25 日 | 関係の各部署に配布・掲示の依頼 |
| 3 月 5 日～21 日 | 新型コロナウイルス感染拡大予防の為にシンポジウムの開催の延期を決定と参加申込者への連絡処理（3 月 21 日（開催予定日）は会場に対応） |
| 2019 年 9 月 12 日 ～ 2020 年 2 月 13 日 | NPO 法人兵庫県樹木医会と明石桜守りの会共催の桜の育成講座に参加 会場：明石公園 |

<効果と成果>

今年度は、中播磨地域のソメイヨシノと山桜の記録や資料作成、講習会等を実施した。
ソメイヨシノ病状調査・対策会議を行い、樹木選定講座や樹幹内部腐朽空洞診断の活動につながった。専門家の指導の下実技講習を行うことで、技術を身に付けて樹木を守り、美しい山桜を守っていく計画である。

総まとめとなる「第2回はりま桜シンポジウム」は3月21日に予定していたが、コロナの影響で延期となり、活動報告や周知する機会がなくなったことは残念であった。今後も学生や地域住民専門家と協力体制を築きながら、桜の育成活動・啓発活動の中はりまから近隣地域に広げていく。

<収支決算書>

(収入)

| 項 目 | 金 額 (円) |
|-------------------|---------|
| 地域づくり活動 NPO 事業助成金 | 270,000 |
| 自己資金 | 122,349 |
| 合 計 | 392,349 |

(支出)

| 区分 | 項 目 | 金 額 (円) | 左のうち助成対象金額 (円) |
|--------------|------------------|---------|----------------|
| 直接経費 | 桜の現状調査 | 75,000 | 60,000 |
| | 印刷費 | 258,087 | 200,000 |
| | 園芸用品・桜苗木・苗床製作材料費 | 59,262 | 10,000 |
| | 小 計 | 392,349 | 270,000 |
| 間接経費 (一般管理費) | | 0 | 0 |
| 合 計 | | 392,349 | 270,000 |